

5	法曹人口論と「弁護士」の構築	棚瀬孝雄 144
I	問題提起	144
1	法曹人口見直し論	144
2	見直し反対論	145
3	弁護士の配置	147
II	職業としての弁護士	149
1	倫理の低下	150
2	倫理の市場的選別	151
3	質の低下	153
4	弁護士の実務	154
5	法曹人口と法教育	158
III	弁護士需要の形成	159
1	構造的背景	159
2	弁護士利用の誘因	161
3	法不在の被傷性	163
4	弁護士像	165
IV	弁護士人口の抑制	168
1	法の代替的実現	169
2	再文脈化	171
3	行政・社会と司法	172
4	新たな均衡	174
V	結論	176
1	法への期待	176
2	残された課題	178